

今回紹介する植物は、小さな鐘のような花が可愛い「ツリガネニンジン」という植物です。

スッと伸びた茎を中心に、ぐるっと淡紫色の花を咲かせます。ホタルブクロのような釣鐘の形をしていて、ホタルブクロよりは小さめです。

花の形が釣鐘形で、白く太い根がニンジンのようなことから、「釣鐘人参」と名付けられたとされています。ここでいう、人参とは、スーパーなどで良く見かけるニンジンではなく、薬草として有名な「高麗人参（朝鮮人参）」のことです。

県民の森では、道路端など比較的開けたところで見かけます。ツリガネニンジンは一草ですが、背丈が高く花も目に付きやすいので見つけやすいと思われます。



これからの園内



ナナカマド

材が固いため、薪(かま)に7割入られても燃えないで残ることから七割と名前がついたと言われています。これからの時期、葉と共に色づく真っ赤な実がなり、紅葉と一緒に楽しめます。



ヤマボウシ

花はハナミズキによく似ていますが、花の先端がとがっているのがヤマボウシです。秋には実がイチゴのように赤く熟し、実の表面はブツブツとしていて、サッカーボールのようにも見えます。



アキグミ

真っ赤な実は熟すと粉を吹き、黒ずんでいきます。渋みがありますが、食べることもできます。根がよく発達するため、海岸の砂防や、風除け、治山のための土留めとして植栽されます。

県民の森 行事案内

◆自然ボランティア活動

定員 20名



平成30年8月25日(土)
10時00分～12時00分
参加費：無料(昼食時豚汁付き)
集合場所：県民の森 フォレストアイ
持ち物：昼食・軍手・タオル・長靴 など
※作業しやすい服装でお越しください

◆木工教室 ミニイス

定員 10名



平成30年8月26日(日)
9時00分～15時30分
参加費：4,000円(着色料別途1,000円)
集合場所：県民の森 木材工芸センター
持ち物：昼食・軍手・ゴム手袋 など
※作業しやすい服装でお越しください

※各種行事は全て予約制。定員になり次第締め切りとなります。

岩手県森林公園
県民の森だより

2018.
8
Vol.151
発行 岩手県森林公園
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)



7/26 岩手県緑の少年団大会

気 温が高い日が続く、全国的にも熱中症などの話題が多いですが、県民の森に遊びに来てくれた子供達は暑さに負けず、汗をかきながらも元気に走り回って夏を楽しんでいました。虫を探しにカゴと網を持って森の中を散策したり、松川溪谷で川遊びをしたりと楽しみどころはたくさんあります。夏休みに入ってすぐには、県民の森で第50回緑の少年団大会が行われ、たくさんの子供達で賑わい楽しい思い出をたくさん作りました。

岩手県県民の森 管理事務所

〒028-7302
岩手県八幡平市松尾寄木 1-515-5
TEL. 0195-78-2092 FAX. 0195-71-1778

岩手県県民の森 検索

県民の森 行事より

7月8日
開催

木工教室 テーブル

今回の木工教室では、前回の教室のガーデンベンチと合わせて使えるテーブルを作りました。親子で参加した方は、お母さんがテーブルを作っている中、お子さんは木で切り抜きを楽しんでいました。作ったテーブルは、家にあるテーブルと合わせて使うそうで、高さなどを調整できるのも手作りの良さだと話していました。



8月4日
開催

親子で森を育てよう！

森のこと、林業のことを体を動かしながら楽しく学べるイベントが行われました。講師の方に林業についてお話を聞いたり、広場の木の枝を整えて、森林整備の体験をしました。お仕事体験の後には、森に入って木の実のピンゴゲームで盛り上がりました。子供達はみんな優秀で、全てを埋めることができ、所長からは木工商品のプレゼントが贈られ、嬉しそうでした。



第50回 岩手県 緑の少年団大会

7月26・27日に行われた緑の少年団大会の様子をご紹介します。快晴の中、子供達は他の学校の生徒と交流を深め、楽しい夏の思い出をたくさん作りました。



1 2 地元の寄木小学校の鼓笛隊による演奏で少年団が入場。
3 同じく地元の柏台小学校の和太鼓の演奏も披露。



4 5 様々な木の実をつかったリース作りを体験。
6 みんなの広場・東屋付近にはツツジの花が植樹されました。



県民の森を散策するならココがオススメ！

トレッキングスポット

宇宮園からスタート



みんなの広場

広場の白樺並木の中はカメラで記念撮影する方が多い人気スポットです。

道が良ければ動物も見れる!!

市町村の森



森林浴を楽しめる散策路があり、道は柔らかいので、フワフワとして歩きやすいです。

記念の森

桜やアジサイ、ナナカマドの紅葉など四季折々の植物が楽しめます。

様々な種類の植物をゆっくりと観察して散策を締めくくります。



日陰の真夏でちょっと涼しい。

詳しくは、県民の森学習館の「フィールドマップ」で見ることが出来ます。

みつけた!

7月のある日のこと... 来館者が園内のトレッキング中に見つけたセミの幼虫の脱皮の瞬間を学習館で見守ることができました。



脱皮したばかりの体はまだ生まれたての色!



残されたセミの抜け殻は少し硬しそう...



緊張の脱皮の時...



ピカピカの新しい体でいざ、出発!!



別れを告げられた抜け殻はその後セミ好きの子供の下へ

～ギャラリー展示のお知らせ～

『八幡平エリアのいきものたち』

山岳カメラマン
細川 敬次 写真展

【期間】
平成30年9月24日(月・祝)まで

【場所】
県民の森森林ふれあい学習館 2Fギャラリー

【開始時間】
9:00~16:00

【料金】
入館・観覧無料

